

■ 辰己 百恵 議員 令和5年 第1回定例会 代表質問

問 改選後の市議会への市長の思いは。

要望 市議会への丁寧な説明を引き続きお願いしたい。

問 令和5年度の予算について。

答 子育て支援策、新庁舎建設、小中学校の長寿命化改修工事の実施設計等、市民の安心安全に関する課題に対応する予算を計上。

(財務部)

問 こども送迎センターについて。

答 小規模保育事業所を卒園する3歳児以降が、自宅から離れた幼稚園等の選択も可能となるよう令和6年4月を目標に整備するもの。(子ども部)

問 西八千代地域の小学校新設について。

答 みどりが丘小学校の分離新設校として、みどりが丘小学区を2つに分け、1つは引き続きみどりが丘小学校、もう1つは別の新たな小学校として

設置。(教育委員会)

問 どのような小学校が新設される予定か。

答 規模として1学年3～4学級程度、特別支援学級を含めて最大 26 学級程度を想定。1つの学校として必要な施設はしっかりと揃う予定。

(教育委員会)

問 今後の見通しは。

答 令和8年度の開校を目標とし、今年度中に、保護者や地域の方への説明会を開くことを予定。中学校については引き続き検討している。

(教育委員会)

問 中学校の部活動の地域移行について。

答 令和5年度はモデル事業として部活動指導員の配置を複数校で実施する予定。(教育委員会)

問 道の駅やちよのリニューアルについて。

答 現在の市の農業の現状を基本設計に反映する必要が生じ、地元・若手・女性農業者、地元住民、学識経験者等からなる「八千代市農業イノベーション計画協議会」を設置し、広く意見を求めることとした。なお、基本設計の完成時期を半年繰り延べる。(経済環境部)

■令和5年 第1回定例会 委員会質問

■ 塚本 路明 議員〔総務〕

陳情第1号「普天間基地周辺の安全保障を求める」との意見書を八千代市議会において審議採択し、国及び衆議院、参議院に意見書を提出することの陳情に反対の立場で討論し、地方議員として個人の見解を述べ

る事とは違い、八千代市議会として国策である基地問題について議決判断することは控えるべきである、と意見を述べた。

■ 大澤 一治 議員〔予算〕

子育て支援事業について、医療費の無料化で補正等が組まれると思うが、財源的な問題についても考えるべきだ、と要望。

明るい選挙推進委員会について、投票率を上げていくために、独自の啓発運動を検討願いたい、と要望。

■ 萩原麻由美 議員〔予算〕

水道水の濁り水発生について

対象エリアへの補償等について、必要があれば予算を検討するよう要望した。

小・中・義務教育学校の水泳授業について

令和5年度は学校外プール施設を使用する学校が、13校となる予定であるとのことだが、他にも老朽化している学校や、コロナ禍ということもありプールの授業(実技)ができていない学校もあるため、増やしていただきたいと要望した。